

# KADOMA ROTARY

## Club Weekly Bulletin



### 門真ロータリークラブ

事務所 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口 5F  
TEL 06-6993-0107 FAX 06-6993-0108 E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp  
例会 毎週木曜日 12時30分 於 ホテル・アゴーラ大阪守口  
会長 大倉 基文 幹事 下田 一彦 会報広報委員長 滝井 稔元 創立 1969年4月17日



2024-25年度 RI テーマ  
「ロータリーのマジック」  
RI 会長 ステファニー A.アーチック



27 M A R C H 2025 No. 2546

2025年3月13日 例会報告  
第2545回 例会

次回例会 4月3日 (木)  
卓話 吉田 逸郎 会員

#### 出席報告

会員数 (出席免除会員1名含)	21名
名誉会員	4名
本日の出席 (出席免除会員1名含)	14名
欠席	7名
出席率	66.67%
2月20日の出席 (出席免除会員含まず)	16名
メーキャップ後結果	16名
出席率	80.00%

#### ニコニコ箱

橋田 真和 会員 門真市長をお迎えする喜びに

#### 会長挨拶

大倉 会長

こんにちは。本日は市長より卓話があります。先ほど控室にてご挨拶してまいりました。

さて今日の会長の時間としてお話するのは、3月といえば色々思い入れがありまして、昨日3月12日、結婚36周年を迎えまして、家内と一緒にご飯を食べてきました。この36年間のいろんな話をしました。結婚した1年目には1本のバラの花束を、2年目には2本のバラの花束を贈り、それをずっと続けていました。しかし2011年3月11日に東日本大震災が起きました。さすがにその翌日は花束を渡せるような空気や心境ではなく、その年からバラの花束は止めて、その代わり何か記念に残る物をということで、お揃いのお箸やコップ等を買うようになりました。今年はこれから何か買いたいと思っています。

東日本大震災では、私の先輩が被災されました。その先輩は津波に巻き込まれた人を自ら飛び込んで助けに行き、結果帰らぬ人となってしまわれましたが、その子供さんが避難所の体育館でお年寄りや気落ちしてるような方に折り紙に頑張りましょうと手紙を書いてみんなを励ましていたそうです。それがニュースにもなりました。やはりお父さんの生き方が子供にも伝わったのですね。幼い子供が自分もお父さんを毎日探したいのに、避難先で沈んでる高齢者の気持ちを少しでも和らげることができたという思いで、子供心ながらに精一杯動いてる姿を聞いたり見たりしたときに、自分自身の今からの生き方も含めて考えさせられた大きな出来事でした。その子供は今もう立派な大人になっており、実際に当時の経験をいろんなところで語り部として話しておられます。被災された方にしか分からない本当に苦しい思いがあると思います。実際まだ遺体が見つからない方もおられます。復興した後も先日のような大きな森林火災がありましたが、日本という国は本当に自然災害というものを避けて通れないそんな国に住んでるということを改めてしっかり頭に入れながら、これから自分ができること、防災という観点からもしっかりと考えていかないといけないなと3月は特に思わせていただいています。

#### 幹事報告

下田 幹事

1. 理事会報告(スライド映写にて説明)
2. 「大船渡大規模山林火災被害」支援金について  
先般、岩手県大船渡市で大規模な山林火災が発生し大きな被害が出ております。津波被害に遭い高台に

移転した新居を今回の火災で失った住民もおられ、被害地域を抱える第 2520 地区より、全国の地区ガバナーに対し添付の支援金のお願いが発信されています。支援金の協力は各クラブの判断に委ねられていますが、当クラブとしては募金箱を回し、ご賛同いただける方に支援のご協力をお願いすることといたしますので宜しくお願いいたします。

### 3. 他クラブ例会会場移転のお知らせ

4 月より「池田くれは RC」の例会会場が「池田商工会議所」へ移転されます。詳細は、池田くれは HP または RI2660 地区 HP の例会情報をご覧ください。

### 4. 今後の予定

本日例会後「中学生英語プレゼンテーションコンテスト」への目録贈呈式および感謝状授与式

3/20 休会

3/27 職場見学&春季家族親睦会

4/3 卓話：吉田会員

例会後 4 月度理事会

## □ 卓話 ゲストスピーカー 門真市長 宮本 一孝 様

皆さんこんにちは。

毎年このような機会をいただき、誠に有難うございます。

現在、門真での取り組みについてお話をいたします。



門真市は、昭和 38 年に市政施行し、1960 年からたった 10 年間で人口が 10 万人も急増。その主な受け皿となったのが木造賃貸住宅（文化住宅）や公営住宅です。利便性が高く、賃貸住宅率や国保加入率も高くなったのも住宅政策の結果と言えます。今は人口減少社会ではあるものの、人口が減ると、国の交付税が減少し、財政状況が悪化。緊縮財政となり、まちの魅力が減少し人口が減るという悪循環を繰り返す傾向があります。先日、消滅可能性都市の報道がありましたが、これは 2010 年から 2020 年の国勢調査の結果で、分析結果と公表時期はタイムラグがあります。

一期目の市長選挙にあたり、2015 年の国勢調査の結果を見てましたので、消滅可能性都市になるのは予想していました。そのため、人口減少は仕方ないものの、急減は避けたいと思い、色々な対策に取り組んできました。

要因であった 20 代 30 代女性の減少は、2023 年の段階では増加傾向に逆転し、ららぽーとやコストコの開業が影響しているのではと思われます。

同時に、訪日外国人数は日本で一番増加しています。現在、門真市駅周辺のホテルが 600 室になり、駅周辺の環境が変化してきたと感じています。

来年の春には、文化創造図書館 KADOMADO(かどまど)がオープンします。1 階がカフェや書店、2 階が文化会館機能、3 階は図書館に子供向けのラボ、4 階は子供向けの図書館と工作等ができるラボ、館中はギャラリーウォーク、外はスパイラルガーデンという、ぐるぐる歩くことができる回廊的な施設になる予定です。

門真市駅前も、歩いて楽しい空間づくりに取り組んでいます。

他にも OTA(オタ) HOUSE(ハウス)という海洋堂ご協力の少し変わったシェアハウスや TRIAL PARK や minaharePARK(みなはればーく)-FES(ふえす)等の検証事業を実施、また、庁舎周辺には、松下記念病院が移転。庁舎別館が中町ビルに移転して、順番に建て替えを行っていく計画です。

公営住宅の移管は、建替えと転居が終了後、北島西・北地区の事業計画を策定、土地区画整理組合の設立を目指します。

来年 4 月には義務教育学校である水桜学園が開校。7 年度の予算は、過去一番大きな予算額になっていますが、要因は義務教育学校と KADOMADO(かどまど)の建設費で、これだけで 150 億円程増加。

その他、避難所の充実や、スマートシティ推進事業として「かどまアプリ」をリリースしました。

万博は、大阪ウィークが春夏秋の 3 回行われます。春はだんじりなどまつり関係、夏は市民ミュージカルやひんや節、秋は関フィルと広瀬香美さん、ロマンスの神様合唱団の出演を予定。また、ゆめ伴の折り鶴が休憩所に飾られることが決定しました。

他にもまむ多のどら焼きやバナナカステラ等の販売、カドマイスターによるワークショップ等を調整中です。

ひきつづき、どうぞよろしく願いいたします。有難うございました。

## 【門真市中学生英語プレゼンテーションコンテスト 目録贈呈式および感謝状授与式】



宮本市長 大倉会長 八木下教育長

3/13 例会後の会場にて「門真市中学生英語プレゼンテーションコンテスト」協賛の目録贈呈式および感謝状授与式が行われ、門真市の中学生英語力向上の促進のため英語教材 53 冊と筆記具 571 本を寄贈させていただき、門真市より感謝状を拝受いたしました。

## \*\*\* 例会スナップ \*\*\*

